

《三中生のきまり》（今年度検討・変更予定）

生き生きとした学校生活を！

－正しい判断・礼儀と思いやり・感謝の気持ち－

【登下校】

- ◎ 7:45～8:00 までに生徒玄関を通過し、8:05 までに着席して朝の活動をする。
- ◎ 登下校は決められた通学路を通り、交通ルールをしっかりと守る。
※バス通りと石碑のある細い道は通らない。
- ◎ 原則**徒歩で登校**する。自転車通学は禁止する。
※やむを得ない車の送迎は、登下校中の生徒の安全確保のため、地区センターの駐車場を利用する。
- ◎ 登下校中に寄り道をしない。コンビニや自販機などで買い物をしてない。

【欠席等の届出】

- ◎ 欠席・遅刻・早退をする場合、保護者が 8:00 までにマチコミで連絡をする。
- ◎ 8:00 に間に合わなかった場合は、職員室にいる教員に報告する。
- ◎ 早退時は職員室の学年の先生に報告してから早退する。
- ◎ 途中外出は禁止とする。ただし、外出が必要な場合、目的・場所・予定時刻を保護者が学校に連絡する。
生徒は外出前に職員室で許可を受けてから外出し、帰校後は職員室で報告する。

【学校施設等の利用】

- ◎ 特別棟(旧校舎)では、ベランダに出ない。また、特別棟は授業、部活動以外で行かない。
- ◎ 許可なく他学年のフロア、他クラスには行かない。
- ◎ トイレは自分の学年階にあるトイレを使用する。(保健室トイレの使用は禁止)
- ◎ 駐車場に生徒は立ち入らない。昼休み等に、体育館周辺や駐車場へ行かない。

【頭髪】 ～中学生らしく、清潔感がある頭髪～

- ◎ 肩に触れる場合は、黒、紺、茶色のゴムで結ぶ。ピンも同じ。
- ◎ 前髪は目にかからないようにする。(サイドを長く垂らさない)
- ◎ 着色、脱色、パーマなどの加工は禁止する。
- ◎ アシンメトリーなどの髪型は禁止する。
- ◎ 整髪料の使用は禁止する(臭いが嫌な人がいる)。

身だしなみの基準

- ①清潔感があり、人に不快感を与えないようにする。
- ②授業・運動の妨げにならないようにする。
- ③華美にならない。
※きまりと異なる場合は、直せる時はその場で直し、直せない時は一度帰宅し直してから登校する。

【服装】

- ◎ 服装・・・学校指定の学生服とする。※更衣期間は適宜連絡します。
スカートは膝が隠れる長さとし、折ったり切ったりしない。ベルトは黒色で装飾のないものとする。
夏は指定のズボン、スカート、ワイシャツ、ブラウスとする。
- ◎ 登校時・・・学生服で登校する。
- ◎ 授業時・・・体育着(赤タイ)とする。※朝の会が終わったら体育着(赤タイ)に着替える。
- ◎ 下校時・・・制服、体育着(赤タイ)、部活動指定の練習着とする。
- ◎ 部活時・・・体育着(赤タイ)、部活動指定の練習着とする。
- ◎ 靴下・・・単色を基本とし、色は白、黒、紺、灰とする。メーカーのロゴなどのワンポイント・ラインは可とする。華美なもの禁止とする。
- ◎ 下着・・・無地とする。ワイシャツや体育着から透けたり見えたりしない下着にする。ワイシャツやブラウスの下に体育着を着ない。
- ◎ 靴・・・白を基調としたグラウンドでの運動に適している靴をはく。紐は白で華美でないものにする。
※デッキシューズ、スリッポン、ハイカット、ミドルカットなどのシューズは不可とする。
☆更衣は、学年で指定された場所で行うこと。トイレなどで着替えない。
☆制服、体育着、靴、上履き、赤タイなどに、記名、名札をしっかりとつけること。
※化粧(アイプチ等)は禁止する。眉剃り、ネイルアートなどの人体への加工はしない。

<きまりの意義>

中学校は多くの仲間と過ごす小さな社会です。社会生活を円滑に過ごす上で大切なのは、皆が安心して過ごせる環境を作ることです。きまりは、その安心のためにあります。個人の判断できまりを破ったとき、安心が崩れてしまいます。三中生の一人であることに誇りを持ってきまりを守り、三中生全員が快適に過ごせる環境を作っていきましょう。

【持ち物】

- ◎ 学校指定のカバンを使用する。カバンに落書きをしない。
※絵の具セット、習字セット、お弁当袋、シューズケースはカバンに入れなくてもよい。
※荷物が入りきらない場合はサブバッグや教室内で保管できるバッグを使用する。
- ◎ カバンにつけるお守り・キーホルダー等は1つまでとする。(自分のカバンだと分かることを目的とする)
※キーホルダーなどは、10cm 四方程度の大きさで、華美でないものとする。
- ◎ 身につけるアクセサリー(ピアス、ネックレス、ブレスレットなど)は禁止する。
- ◎ 制汗剤は無香料にする。使用した制汗シートは持ち帰り、学校に捨てない。
- ◎ スマホ、漫画、トランプ、ゲーム機、菓子などの学校生活に不必要な物は持ってこない。
※不要物を持ち込んだ場合、学校で預かり保護者に返却をする。
- ◎ 教科書等の貸し借りはしない。人の物を勝手に使用しない。
- ◎ 持ち物への記名をしっかりとする。
- ◎ 水分補給のために水筒を持ってくる。授業中に机上に置かない。

《三中生のマナー》信頼され、応援される人になろう

<地域からの目>

中学校生活はたくさんの人の支えで成り立っています。みなさんだったら「応援したい」「支えたい」と思うのはどのような人でしょうか。何事にも一生懸命に取り組み、ルールやマナーを守り、感謝の気持ちを持てる人を地域の人は「応援したい」「支えたい」と思うはずです。三中を支えてくれる地域の人が笑顔になるような三中生でありたいですね。

【1】心を込めてまず自分からあいさつ

- ・おはようございます・ありがとうございますございました・ごめんなさい・「はい、わかりました」・さようなら
- ・失礼します(失礼しました) ※職員室への出入りの時は軽く会釈
- ・お客さんに会った時の会釈、あいさつ
- ・言葉づかいに気をつける(敬語) 「～です」「～します」
- ・指名されたら大きな声で返事をする

【2】物を大切に

- ・机や椅子・・・落書きをしない 正しく座る ・教室の備品・・・黒板、ロッカー、教卓、カーテン
- ・トイレをきれいに使う

【3】許可を得る(職員室の先生に必ず声をかける※大きな声ではっきりと申し出よう)

- ・部室や教室などの鍵を借りる時 ・電話を利用する時 ・スリッパを借りる時
- ・その他 物を借りる時

【4】交通安全・登下校

- ・通行禁止区域を通らない ・自分の通学路を通る ・車や他の歩行者のじゃまにならない(歩道を歩く)
- ・広がって歩かない ・大声を出さない

【5】その他

- ・節電を心掛ける(使用していないトイレ、廊下・階段、教室の電気は消そう)
- ・ゴミを分別して捨てる
- ・職員室では、「はしゃいだり世間話などをしない」「きちんとした態度・言葉遣いで話す」
- ・用事がない時は、保健室に出入りしない(保健室利用のルールを確認しましょう)

☆部活動は学校生活と同じであるため、休日の部活動や試合時も三中生のきまりを守る。ただし、持ち物等は顧問の指示に従う。

☆「～など」という表現の判断をするときは、「学校生活に必要なかどうか」を考えること。